



## ●102次確認調査について

102次確認調査を5月の下旬から開始しました。史跡公園整備のための調査で、調査面積は約1600平方メートルもあり、恒川官衙遺跡での確認調査史上最大の広さとなります。その一部では平成12年に48次確認調査を実施しており、正倉である礎石建物の礎石、また、その前身建物と考えられる掘立柱建物を確認しました。そのため、今回は埋め戻された48次調査区の正倉建物の再調査を含め、より詳細な正倉建物の配置や新たな正倉建物の有無、正倉建物の構造などを調べることを目的として調査を進めていきます。

これまでの調査では、正徳15(1715)年の未満水の洪水砂と、その直下にある江戸時代に耕作された畑畝を目印に重機による掘削を行いました。その後は作業員の手でじょれん掛けをし、現在は畑畝を検出しています。記録を取りながら、これからさらに下層での調査に入っていきます。



重機掘削(黒色が畑畝、黄色が洪水砂)



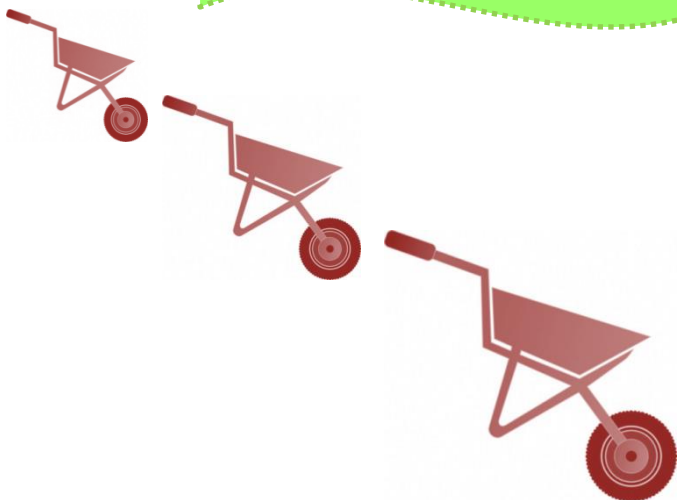
作業のようす(102次調査区内の壁面を精査)

### 恒川まいにち見学会！

恒川官衙遺跡の発掘調査では、毎日現場のようすを直接ご覧いただけます。

- ・平日 10時～15時（土日祝は休み）
- ・現地で調査員が直接解説します。

ぜひお気軽にお立ち寄りください！



史跡恒川官衙遺跡調査速報 16

令和元年 6月 5日発行

飯田市教育委員会

生涯学習・スポーツ課 文化財活用係

調査担当者：坂井勇雄・福井優希

TEL：0265-22-4511（内線：3752）

FAX：0265-22-7969

E-MAIL：bunkazai@city.iida.nagano.jp

HP：https://www.city.iida.lg.jp/site/bunkazai

